

平成 24 年 8 月 1 日

各 位

住 所	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号
会 社 名	GMO インターネット株式会社
代 表 者	代表取締役会長兼社長 グループ代表 熊 谷 正 寿 (コード番号 9449 東証第一部)
問い合わせ先	専務取締役 グループ管理部門統括 安 田 昌 史
T E L	03-5456-2555(代)
U R L	http://www.gmo.jp

当社完全子会社による公開買付けの開始に関するお知らせ

当社の完全子会社である GMO クリックホールディングス株式会社(以下「GMO クリックホールディングス」又は「当事会社」といいます。)は、平成 24 年 8 月 1 日開催の取締役会において、FX プライム株式会社(コード番号:8711、大阪証券取引所 JASDAQ スタンダード市場、以下「FX プライム」といいます。)の普通株式を公開買付け(以下「本公開買付け」といいます。)により、取得することを決議しましたので、お知らせします。

記

1. 買付け等の目的等

当社の完全子会社である GMO クリックホールディングスは、GMO クリック証券株式会社(以下「GMO クリック証券」といいます。)の持株会社として、GMO クリックホールディングス及びその子会社・関連会社にて構成される企業集団(以下「当事会社グループ」といいます。)の事業の多角化の推進に加え、コーポレートガバナンスの機能強化を目的として、平成 24 年 1 月に設立された会社です。

また、GMO クリック証券は、平成 17 年 10 月に設立された金融商品取引法に基づく第一種金融商品取引業者であり、一般投資家を対象として、有価証券取引や外国為替証拠金取引(以下「FX」といいます。)等の金融商品取引サービスをオンラインを中心として提供しております。なかでも、「信用取引手数料無料キャンペーン」等の各種キャンペーンの実施や店頭 FX「FX ネオ」の取引スプレッドの縮小、外為オプション取引専用のスマートフォンアプリをはじめとする各種取引ツールの提供開始、及び取引環境の継続的な改善を行う等、取引コストを含むお客様の利便性の向上に取り組み、お客様基盤の拡大に注力しております。

一方、FX プライムは、平成 15 年 9 月、伊藤忠商事株式会社(以下「伊藤忠商事」といいます。)の 100%出資で設立され、同年 12 月にインターネットを通じた FX 事業を開始しています。その後、平成 20 年 9 月にジャスダック証券

GMOINTERNET

取引所(現 JASDAQ)に株式を上場し、平成 24 年 3 月 31 日現在、伊藤忠商事は FX プライムの株式を 4,568,500 株(所有割合 56.40%(注))保有しております。設立当初よりコンプライアンスとシステムの安定性に重点を置いた経営をモットーとしており、平成 19 年 1 月に ISMS(情報セキュリティ国際規格)認証[ISO/IEC27001:2005]を取得し、平成 21 年 9 月には苦情対応マネジメントシステム[ISO10002]への適合を宣言し、また、同年 11 月には ITSMS(IT サービスマネジメントシステム国際規格)認証[ISO/IEC20000-1:2005]を取得しています。また、完全固定スプレッド、独自の個別ロスカットルール、豊富な金融情報、上場会社としてのブランドや信用力、システムの安定性等を武器に、堅実な経営を実践していることが特徴であります。

この度、GMO クリックホールディングスが、本公開買付けにより、FX プライムを連結子会社とすることを決議しました背景には、現状において、業者間における取引条件の競争が厳しさを増しており、今後もこの傾向は続いていくことが予想されるため、新規のお客様の獲得に当たっては、取引条件といった定量的な要素に加え、ブランドや信用力といった定性的な要素も充実させていくことが必要であるという考えにあります。

GMO クリックホールディングスが、FX プライムを連結子会社とすることにより、FX プライムが有する上場企業としてのブランドや信用力、システムの安定性、及び当事会社グループが有する取引条件面での競争優位性といった両社の強みを活かすことで、両社のお客様基盤の充実及び収益性の向上を実現し、継続的な企業価値向上に貢献できるものと考えております。加えて、当事会社グループの収益向上が完全親会社である当社の連結業績にも貢献するものと考えております。

なお、本公開買付けに関する詳細は、添付「FX プライム株式会社株式に対する公開買付け開始に関するお知らせ」をご参照願います。

(注) 株式所有割合は、FX プライムが平成 24 年 6 月 25 日に提出した第 9 期有価証券報告書に記載された平成 24 年 3 月 31 日現在の FX プライムの発行済株式総数(8,300,000 株)から、同有価証券報告書に記載された平成 24 年 3 月 31 日現在の FX プライムの保有する自己株式数(200,090 株)を控除した株式数(8,099,910 株)を分母にして計算しております(なお、小数点以下第三位を四捨五入しております)。

2. 公開買付けを行う子会社(GMO クリックホールディングス)の概要

本公開買付けは、当社の完全子会社である GMO クリックホールディングスが行います。

当事会社の概要は次のとおりです。

(1)	名 称	GMO クリックホールディングス株式会社	
(2)	所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 20 番 1 号	
(3)	代表者の役職・氏名	代表執行役社長 高島秀行	
(4)	事 業 内 容	株式等の保有管理及び経営に対する助言サポート等を通じた、持ち株会社事業	
(5)	資 本 金	100 百万円	
(6)	設 立 年 月 日	平成 24 年 1 月 4 日	
(7)	大株主及び持株比率	GMO インターネット株式会社(当社) 18,010,400 株(100%)	
(8)	当社と当事会社間の関係	資本関係	当社は、当事会社の全株式(持株比率 100%)を保有し

		ており、連結子会社としています。
	人的関係	当社より、当事会社へ、2名の社員が出向しています。
	取引関係	当社と当事会社には、記載すべき取引関係はありません。

(9) 最近の連結経営成績及び連結財政状態（単位：百万円。特記しているものを除く。）

決算期	GMO クリックホールディングス株式会社		
	第1期 (H24.1~3) ※1	—	—
連結純資産	14,563	—	—
連結総資産	173,630	—	—
1株当たり連結純資産(円)	808.57	—	—
連結売上高	4,126	—	—
連結営業利益	1,470	—	—
連結経常利益	1,472	—	—
連結当期純利益	743	—	—
1株当たり当期連結純利益(円)	41.27	—	—
1株当たり配当金(円)	11.55	—	—

※1 GMO クリックホールディングスは平成 24 年 1 月に設立されました。

3. 今後の見通し

本公開買付けが連結業績に与える影響は、精査中であり、判明した時点でお知らせいたします。

なお、本日(平成 24 年 8 月 1 日)開催の当社取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 24 年 2 月 8 日付「平成 23 年 12 月期決算短信」において開示した平成 24 年 12 月期連結業績予想を修正することを決議し、本日、「平成 24 年 12 月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しましたが、本公開買付けが連結業績に与える影響は、精査中であるため、当該お知らせには、反映しておりません。

また、平成 24 年 12 月期第 2 四半期決算短信は、平成 24 年 8 月 6 日に発表予定であります。

以 上

GMOINTERNET

【ご参考】当期連結業績予想及び前期連結実績(平成24年8月1日公表分)

平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
通期	68,000百万円	9,000百万円	8,900百万円	4,400百万円	37.34円
通期対前期増減率	10.2%	19.6%	26.9%	2.7%	

平成23年12月期の連結業績(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
通期	61,691百万円	7,525百万円	7,016百万円	4,286百万円	37.77円
通期対前期増減率	38.7%	31.4%	22.3%	94.0%	